



ロックボルト

定着材

カプセル式

機械不要

C-タイト

C-TIGHT

セメントカプセルタイプのロックボルト用定着材です

- ◆ 水に浸漬するだけで使用可能
- ◆ 混練り、圧送機械が不要
- ◆ 早強型(Q)は急硬タイプで早期強度発現

(20°C)

品種	可使時間	強度発現時間
標準型(S)	40分	24時間で10N/mm ² 以上の圧縮強度が得られます
早強型(Q)	15分	3時間で10N/mm ² 以上の圧縮強度が得られます

※温度(水温)により可使時間は異なります



KFC

品番

品番	外形×長さ(mm)	容量(cc)	梱包入数(本/箱)	総重量(kg/箱)	推奨ボルトサイズ	推奨削孔径(mm)
C-2860	28×600	340	30	13	D22	38
C-3260	32×600	450	25	15	D25	42
C-3660	36×600	570	25	18	D25	45
C-3860	38×600	630	20	17	D29	45
C-4060	40×600	700	20	19	D32	50

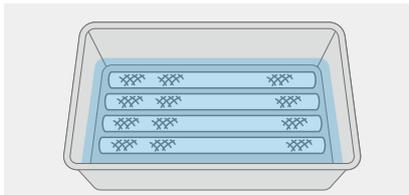
※C-3660標準型以外は受注生産です ※品番と品種の区別 (例) C-3660(品番) -S(品種)

C-タイトの施工手順



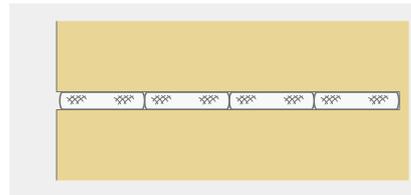
① 穿孔

地山に所定(削孔径・削孔長)のボアホールをあけてください。(ロックボルト有効長より深すぎないようにしてください)



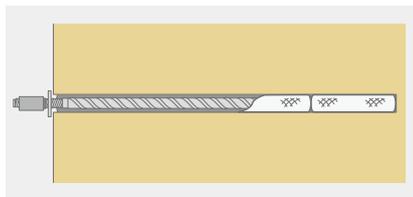
② C-タイト浸漬

水中に浸漬し、気泡の発生がなくなるまで(4~5分間)吸水してください。



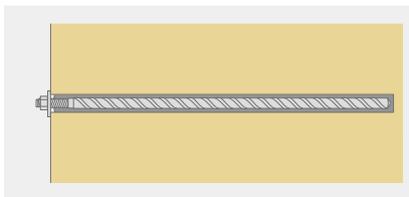
③ C-タイト挿入

吸水したC-タイトを所定本数ボアホールに挿入してください。ボアホールが推奨削孔径より大きくなった場合や、ボルトサイズが小さくなった場合にはC-タイトを1本ずつ詰め棒等で押しつぶして必要本数を挿入してください。



④ ロックボルト打設

ロックボルトをピックハンマー等により打設してください。注意事項: 可使時間を過ぎると凝結が始まります。



⑤ 完了

取扱い注意事項

貯蔵時

- ①C-タイトはセメントが主成分であるため吸湿によって品質が劣化します。開封後は速やかにご使用ください。
- ②C-タイトは高温多湿を避け、できるだけ乾いた場所に保管し、有効期限内にご使用ください。

施工時

- ①C-タイトはアルカリ性です。施工時には保護具(メガネ、マスク、ゴム手袋)を着用してください。万一皮膚に付着した場合は速やかに真水で洗い流してください。また、必要に応じ医師の診断を受けてください。
- ②C-タイトの浸漬には真水を使用してください。海水、汚水は固着性能の低下、ロックボルトの腐食の原因になりますので、絶対に使用しないでください。
- ③C-タイトは重ねて浸漬しないでください。また並列に隙間を空けて浸漬してください。

ご使用前に安全データシート(SDS)を入手し、全ての安全上の注意事項をご理解の上ご使用ください。

販売元



株式会社 ケー・エフ・シー

東京土木営業部 〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目4番1号 芝パークビルB館11階
TEL.03-6402-8251 FAX.03-6402-8255

大阪土木営業部 〒530-0047 大阪市北区西天満3丁目2番17号
TEL.06-6363-1884 FAX.06-6313-0755

東北営業所 〒981-3133 仙台市泉区泉中央4丁目15番1号
TEL.022-772-3981 FAX.022-772-3984

福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅南6丁目16番10号 第一小笠原ビル
TEL.092-461-2735 FAX.092-475-5747

製造元

日油技研 日油技研工業株式会社

本社・川越工場
〒350-1107 埼玉県川越市市場新町21-2
TEL.049-231-2103(代) FAX.049-232-1334

URL <http://www.kfc-net.co.jp/>

※記載の内容は、予告なしに変更することがあります。

Copyright © 2025 KFC Inc. All Rights Reserved.
記載内容は2025年6月現在のものです。 J-2506-500A